

令和5年度第2回中央公民館運営審議会 会議概要

日時：令和6年3月13日（水） 午後2時から午後4時5分

場所：鶴岡市中央公民館 第1会議室

出席者：

委員： 出席委員10名：

梅津芳春委員、池田達枝委員、前森淳子委員、門脇里香委員、榊原賢一委員

高山千代子委員、丸山壽身委員、難波正喜委員、渡部巖委員、阿部麻知子委員

欠席委員2名： 伊藤健治委員、門松秀樹委員

事務局：説明員6名：

鶴岡市中央公民館館長、主査（2名）、公民館専門員（2名）、専門員（1名）

傍聴者：なし

1. 開会：事務局

2. あいさつ：鶴岡市中央公民館館長

3. 報告

議長は規則に基づき、委員長が行った。

(1) 令和5年度施設運営及び事業実施実績等：資料1

(2) 令和6年度施設運営及び事業実施状況等：資料2

事務局より（1）及び（2）を一括して説明。

（質疑・意見等）

委員：社会教育課と中央公民館で分担し地域生涯学習支援をしているようですが、地区コミセンからどのような要望があるか、また、地域の旧公民館施設との連携や支援があるかについてうかがいたい。

事務局：鶴岡地域の第一学区から第六学区までを除く郊外地15地区コミセンを社会教育課と分担しています。中央公民館は、大泉、京田、栄、田川、上郷、三瀬、小堅、湯野浜、西郷の9地区を担当しておりますが、コミセンからご案内のあった場合、会議に出席し講座の企画や事業に参加しお手伝いをしています。中公で実施している講座にも、コミセン職員、団体の方に参加していただき、事業の参考にしていただいています。旧町村の生涯学習センター、コミュニティセンター等の所管は、地域庁舎の総務企画課になっており、直接の連携はありませんが、先日、温海ふれあいセンターにお邪魔し、Wi-Fiや施設整備など情報交換をさせていただきました。以前、櫛引公民館とも意見交換会をしてましたが、コロナ禍で中断してしまいました。今後、意見交換出来たら良いと考えています。

委員：こども文化クラブは、市の芸文協との共催ですが、中央公民館では学校と地域との関わりを知り得る状況にありますか。

事務局：学校と各地域の関係については、地域共同活動やコミュニティスクール等の分野になるかと思います。社会教育課で補助事業など実施しているようですが、個別の事業内容については、こちらでは把握しておりません。

委員：市民講座の対象は鶴岡市全域ですが、旧市からどの程度参加されていますか。

事務局：市民講座について、歴史に関する講座から昨年度から取り組んでいるスマホやパソコン講座まで、市内全域から参加いただいています。

女性センターの講座については、庄内南部の連携から、鶴岡市、三川町、庄内町に在住・勤務している方も対象としております。講座の終了時にアンケートを取っており、市内の各地域や三川町、庄内町から参加していただいております。また、女性センターという名称ですが、男性料理教室もあり、男性の割合も2割までは行っていませんが増えております。

委員：高い高齢化率の状況で、最近、何でもQRコードとかスマホでないと情報も手に入らないし、特典も受けられない。何分、携帯電話でさえ使うのが大変だという方が沢山いるわけです。情報入手の仕方や機能の上手な使い方など、スマホ、パソコン講座などをもっと行う必要がある。市民講座とは違う形で、生活にかかわるものとして捉えないといけないと思う。市民が同じように生涯学習を受講できる体系的なものをコーディネートして欲しい。

事務局：私たちでは力及ばずの部分が多々あると思います。鶴岡市総合計画の5つのアクションプランで、デジタル化の推進があげられております。中央公民館でもプラネタリウムの申込みをLINEで開始したら、利便性がすごく向上ということで取り上げられております。今年度は総務省の助成を受けたスマホ教室を、各コミゼン、中央公民館でも開催しました。来年度もスマホ講座やパソコン講座を実施予定ですが、定員8人がやっとで、講師一人にアシスタント2名を付けて開催している状況です。できるだけ、お役に立てる講座にしていきたいと考えております。

4. 協議

(1) 今後のプラネタリウムの事業運営について

- ・委員全員がプラネタリウム室に移動し、プラネタリウムのプログラム（星座解説、大人向けのプラネタリウム番組）を視聴した。視聴後、事務局より資料3. について説明。

(協議)

委員：プラネタリウムの周知をもっと分かりやすく、工夫できたら良いと思います。見る側が中央公民館のプラネタリウムで何をやるのかを分かり易くする。あと、質問ですが、例えば、温海ふれあいセンターにお願いして温海地域で人を募って、中央公民館に連れて来ることは可能でしょうか。

事務局：温海ふれあいセンターが良ければ大丈夫です。プラネタリウムについては、一般公開だけでなく団体投影もあります。天文移動教室の時期など対応できない場合もありますが、日程を合わせ市のマイクロバス等で来ていただければ大変ありがたいです。

委員：プラネタリウム投影機（MS-10）は、製作から年数が経っているので、部品も無くなってきている状況と思われます。修繕費もかかるとは思いますが、この素晴らしいものをもっと活躍されたいと思います。

委員：子供たちの中には、非常に宇宙に興味を持っている子がたくさんいます。市内在住でNASAにお勤めだった方に、中学校の創立記念イベントで講演をしていただいた時、中学生がNASAの活動にとっても興味をもっていた印象があります。プラネタリウムは、子供たちの夢や未来を実現する大事なきっかけづくりになると思っています。

す。経費や修繕費がかかることは分かりますが、この事業をぜひ継続することをお願いしたい。

委員：渋谷にあるプラネタリウムでは凄く圧倒されたのですが、中央公民館のプラネタリウムは、身近なところにあり、親しみがあって良いと思います。子供たちにはいい勉強になると思っています。入場料が本当に安く、もう少しお金を出しても良いのかと感じています。また、周知に関して、コミセン等にチラシを配布していると思いますが、目にとまる機会が少ないのではと思います。ちょっとしたキャッチコピーがあると、人の目に入りやすく参加する方が増えるのではと思いました。

委員：夢のある事業なので継続してほしいと思います。以前団体で来た時、非日常で心が安らぐ感想を抱きました。子供たちの料金は上げられないと思うので、大人の料金をもう少し上げてもいいのではないかと思います。番組は年度、年度で更新されるようですが、来年はまた別の番組ですか。

事務局：現在、来年度の番組を選考中ですが、再上映1本と新規1本を予定しています。上映番組は1年間の賃貸借契約ですが、パック料金で値段の安いものと高いものを組み合わせて本数を増やせるよう交渉しています。

委員：女性センターの研修で、プラネタリウムの団体投影を観て、楽しかった記憶があります。庄内たった一つのプラネタリウム施設なので、地域の皆さんに知っていただき、できるだけ継続していただきたいと思います。周知方法は、庁舎内の掲示板やLINEの中で表示できれば良いと考えます。

委員：LINEを使わない人に対し、ホームページなどから予約をアクセスできる方法を考えていただくとありがたいです。

委員：長く継続して行くための意見として、会計年度職員の雇用が年度ごとであると、せっかく習得した技術が継続できなくなると支障をきたすのではないのでしょうか。

委員：会計年度職員の場合、継続が5年までのようですが、最大活用しながらやって行ければよいのではと思います。また、雇用形態を実質的な職種で考えるなどの方法があれば良いのではないのでしょうか。

委員：県内のプラネタリウム6か所はどこにあるのですか。

事務局：鶴岡、米沢、新庄、朝日町、北村山地域、河北町です。

委員：施設が40年も経っているということで、将来的に投影機が修理できないとなった時、本体を新しく買うとどれくらいするのですか。

事務局：米沢市で投影機と座席を変えて約2億円かかったと聞いています。新庄では別のメーカーの小型の投影機に代えています。全面リニューアルとなれば、かなり高額な改修費がかかると思われます。

今回プラネタリウムを取り上げさせていただきましたが、中央公民館自体が築40年になり、施設、設備の各所にだいぶ傷みが出てきています。今後の改修の際、市民ホールとプラネタリウムが、大きな検討事項になると思いますので、委員の皆様からいろいろご意見をいただいたところです。今回、実際に見ていただき、継続についてのご意見をいただいて、とてもうれしく思います。

委員：他のプラネタリウムの改修状況はどうですか。

事務局：北村山は座席のみリニューアルしたようです。

(2) その他

委員長：ここでは、その他全般的な意見などを伺います。

委員：中央公民館の講座に参加すると、鶴岡市に対しての愛着、自分の住んでいる街の良いところにあらためて気が付くと思います。橋渡しのような繋ぎ目になれば良いなと感じました。

委員：サークル数は沢山ありますが、どのサークルも人数が減っています。高齢者が増える一方、若い方の参加が少ないのがどのサークルの悩みでもあります。維持して行くために周知方法、魅力あるチラシがあると良いと思います。女性センターの前の名前が、働く婦人の家だったようですが、女性だけというのは、今の時代に合わないのではないかと思います。男性の利用が多くなってくれば、そこからもっと広がる可能性があると思います。

委員：貸館時の冷暖房を使用30分前に入れて、帰る30分前に切ってもらうことが可能ですか。また、これは意見ですが、空調設備の設計業務委託をされるとのことですが、設計上は問題なくとも、実際に運転してみると容量、出力が足りないことが他の施設でよくあります。設計委託する時、十分検討したほうが良いと思います。

事務局：毎回、何時に入れてとか定期的にしていただければ対応できるかもしれません。監視室で制御する部屋であれば、予め入れる時間と消す時間を依頼する方法はあります。一方、部屋に冷暖房スイッチがある場合は、職員が部屋に行ってスイッチを入れる必要があります。その日の勤務体制や事業の関係で対応できない場合もあります。極端に寒い、暑くなるなど天気予報の場合は、その都度ご相談をいただければと思います。

6. その他

(庶務連絡および連絡事項)

委員任期は、令和7年8月21日まで。各団体で役員改選などによる委員交代の有無など、新年度に中央公民館から団体事務局や各地域庁舎の担当に照会いたします。来年度の第1回目の運営審議会は8月下旬を予定しています。近くになりましたらご案内いたしますので、よろしくお願いいたします。

7. 閉会